

タイトル

肺腺癌の副腎転移との鑑別に苦慮した副腎皮質癌の一例

著者氏名

金子恵 a, b)

田上陽一 a)

原悠 a)

田村祐規 b)

南ひろこ c)

金子猛 a)

所属

a) 横浜市立大学大学院 医学研究科 呼吸器病学

b) 茅ヶ崎市立病院 呼吸器内科

c) 横浜市立大学附属病院 病理診断科

要旨

44 歳男性． 肺腺癌と左副腎転移の診断でシスプラチン，ペメトレキセド，ベバシズマブを開始．ペメトレキセド，ベバシズマブによる維持療法中に原発巣と副腎腫瘍の増大を認めたため 2 次治療（ドセタキセル）に移行． 副腎腫瘍のみ緩徐に増大した． Synchronous oligometastases と考えられた副腎腫瘍を切除したところ， 副腎皮質癌の組織所見であった． 原発性肺癌と同時に発生した副腎皮質癌は極めて稀であり，文献的考察をふまえ報告する．

Key words

肺腺癌

副腎皮質癌

転移性副腎腫瘍

重複癌

オリゴ転移

Lung adenocarcinoma

Adrenocortical carcinoma

Metastatic adrenal tumor

Multiple primary cancers

Oligometastatic disease

短縮タイトル

肺腺癌と副腎皮質癌の同時性重複癌